

スズメバチの巣をご存知ですか？

スズメバチは5月下旬から、樹木や軒下で巣を作り出します。



5月下旬

7月下旬



スズメバチの巣は6月頃までは小さくて、ハチの数も1～2匹程度ですが、7月以降になると、働き蜂の数が増えてきます。

早期にハチの巣を発見することで、簡単に対処できる場合もありますが、巣が大きくなりハチの数が増えると駆除が困難になる場合があります。ご自宅の樹木や軒下等の点検をお願いします。

ヒント！
スズメバチは巣を守る本能が強いため、ハチの数が増える夏以降は巣を刺激すると威嚇してくることがあります。駆除については専門的な知識等が必要となります。ハチの巣は1年限りで、冬になるとハチの巣は空になります。

お問い合わせ・ご相談は
堺市保健所 生活衛生センター
〒590-0132
堺市南区原山台1丁14番13号
TEL (072) 291-6464
FAX (072) 291-6465